

# 2022年12月期 第2四半期 決算説明資料

---

2022年8月24日

株式会社グローバルインフォメーション

東京証券取引所スタンダード市場 4171



1. 会社概要
2. 2022年12月期 第2四半期決算
3. 2022年12月期 業績見通し
4. 中期経営計画『GII Vision 2024』

1. 会社概要
2. 2022年12月期 第2四半期決算
3. 2022年12月期 業績見通し
4. 中期経営計画『GII Vision 2024』

2022年6月30日現在

|       |   |
|-------|---|
| 社名    | 株式会社グローバルインフォメーション<br>Global Information, Inc.  |
| 所在地   | 川崎市麻生区万福寺 1-2-3 アーシスビル 7階   |
| 事業内容  | 1. 市場調査レポートの販売<br>2. 年間情報サービスの販売<br>3. 委託調査の受託<br>4. 国際会議・展示会の代理販売                                      |
| 経営理念  | 当社は最適な市場情報をタイムリーに提供することにより、お客様の意思決定を支援し、各業界の意義ある活性化に貢献し、ひいては社会の発展に寄与する。社員がひとりひとり責任と誇りを持って満足して働く環境を創出する。 |
| 設立    | 1995年1月   |
| 代表者   | 小野 悟  |
| 資本金   | 162,497千円   |
| 従業員数  | 62名（非正規社員、連結子会社含む）  |
| 連結子会社 | 1社（株式会社ギブテック）   |
| 株主数   | 1,427名  |

2022年6月30日現在

|      |  |
|------|--|
| 社名   | 株式会社ギブテック (英語表記：Giv-Tech, Inc.)                      |
| 所在地  | 川崎市麻生区万福寺 1-2-3 アーシスビル 7階                            |
| 事業内容 | 1. LPWAネットワーク機器の製造・販売<br>2. LPWA通信ネットワークの導入・運用支援サービス |
| 設立   | 2020年1月  |
| 代表者  | 樋口 荘祐  |
| 資本金  | 65,750千円   |
| 主要株主 | 株式会社グローバルインフォメーション                                   |

**お客様にとって真に価値のある情報を精査し、  
お届けすることが私たちの使命です。**

---

**世界の先端分野の市場動向や技術動向。その最新情報を25年以上お届けしてきました。**

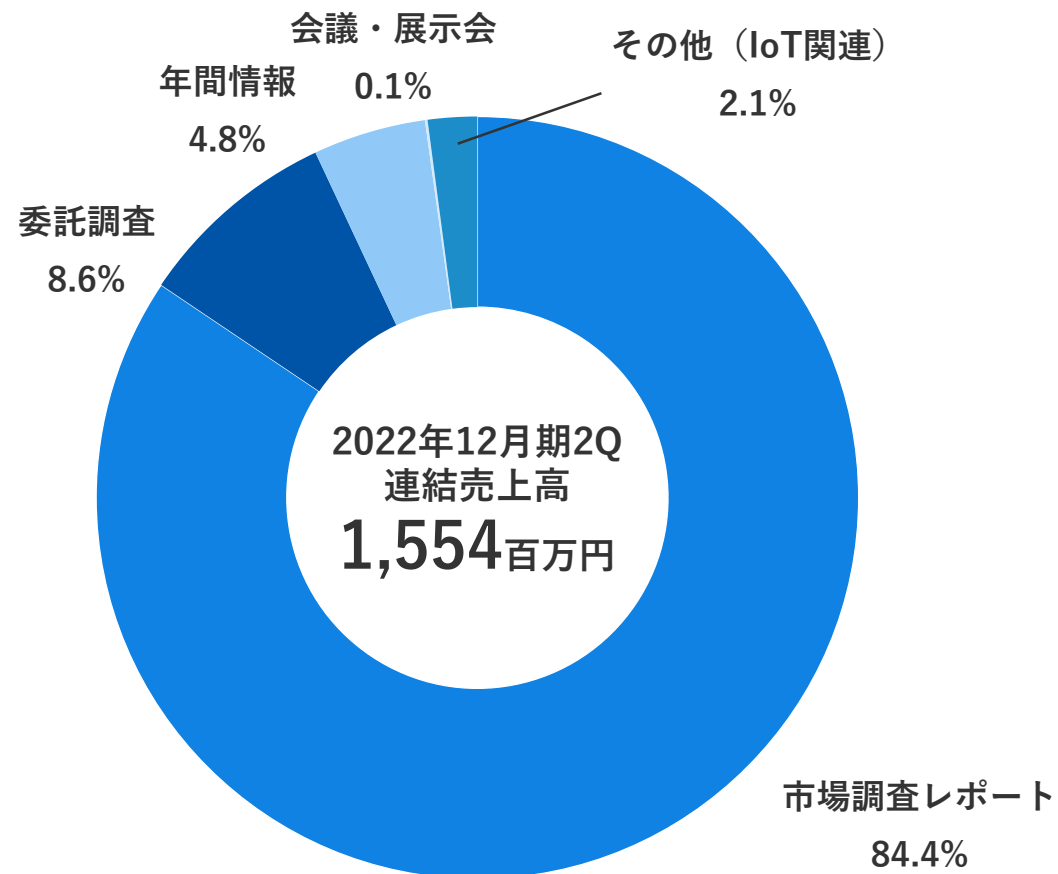
当社は世界5か国に拠点を持ち、250社を超える調査会社と代理店契約を締結する市場情報提供会社です。お客様の情報ニーズに的確にお答えする市場調査レポート、カスタム調査の提案を通じ、総合的な情報サービスを提供しています。お客様の意思決定を支援し、事業展開に寄与できる市場情報をタイムリーに提供し、各業界・産業界の活性化に「情報」というフェイズから貢献します。

市場調査レポート販売を主力とする「市場・技術動向に関する情報提供事業」に加え、  
連結子会社の株式会社ギブテックにて「その他（IoT関連）事業」を展開

## ■ 市場・技術動向に関する情報提供事業

- 市場調査レポート
- 委託調査
- 年間情報サービス
- 国際会議・展示会

## ■ その他（IoT関連）事業



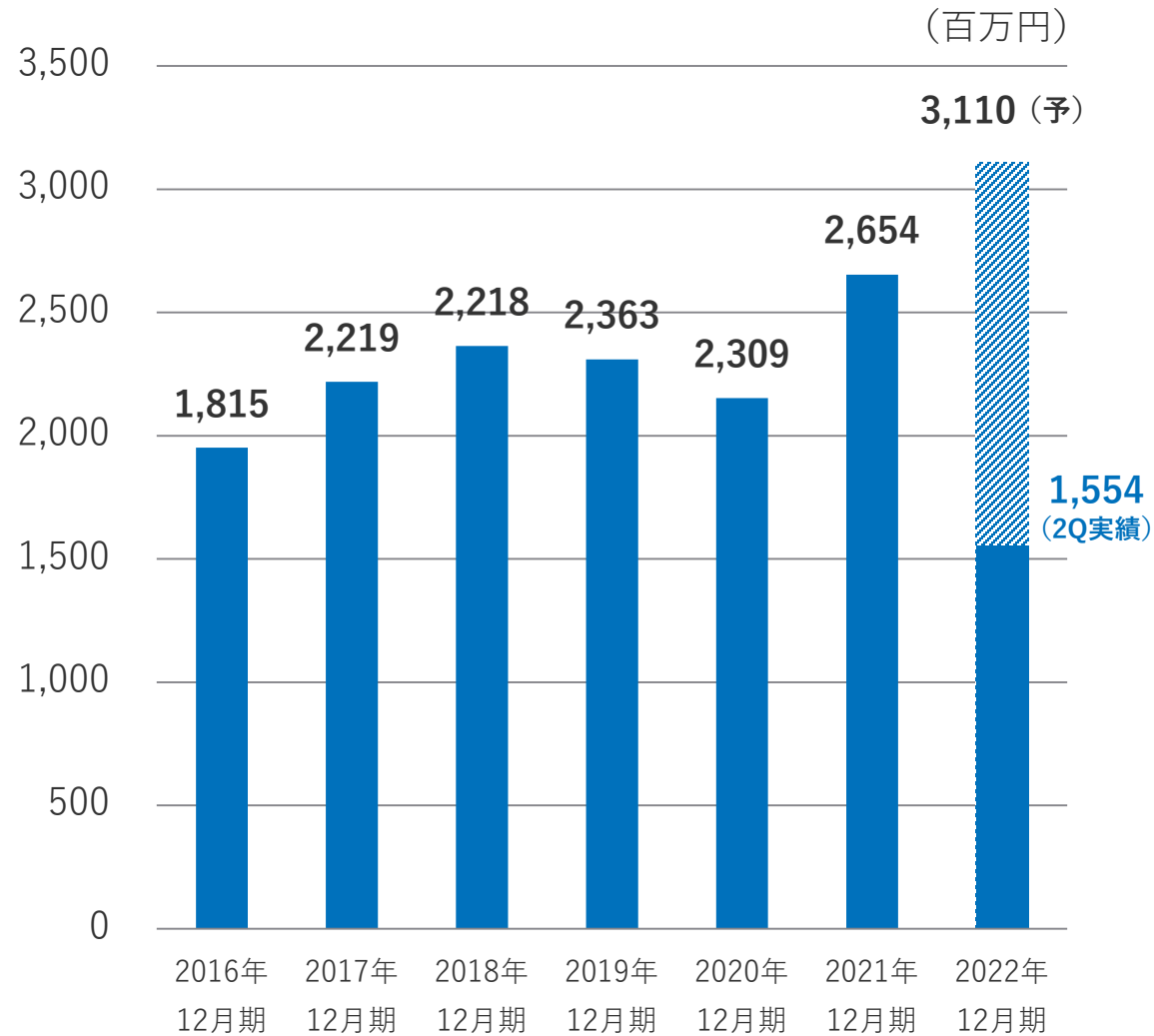
# 事業系統図



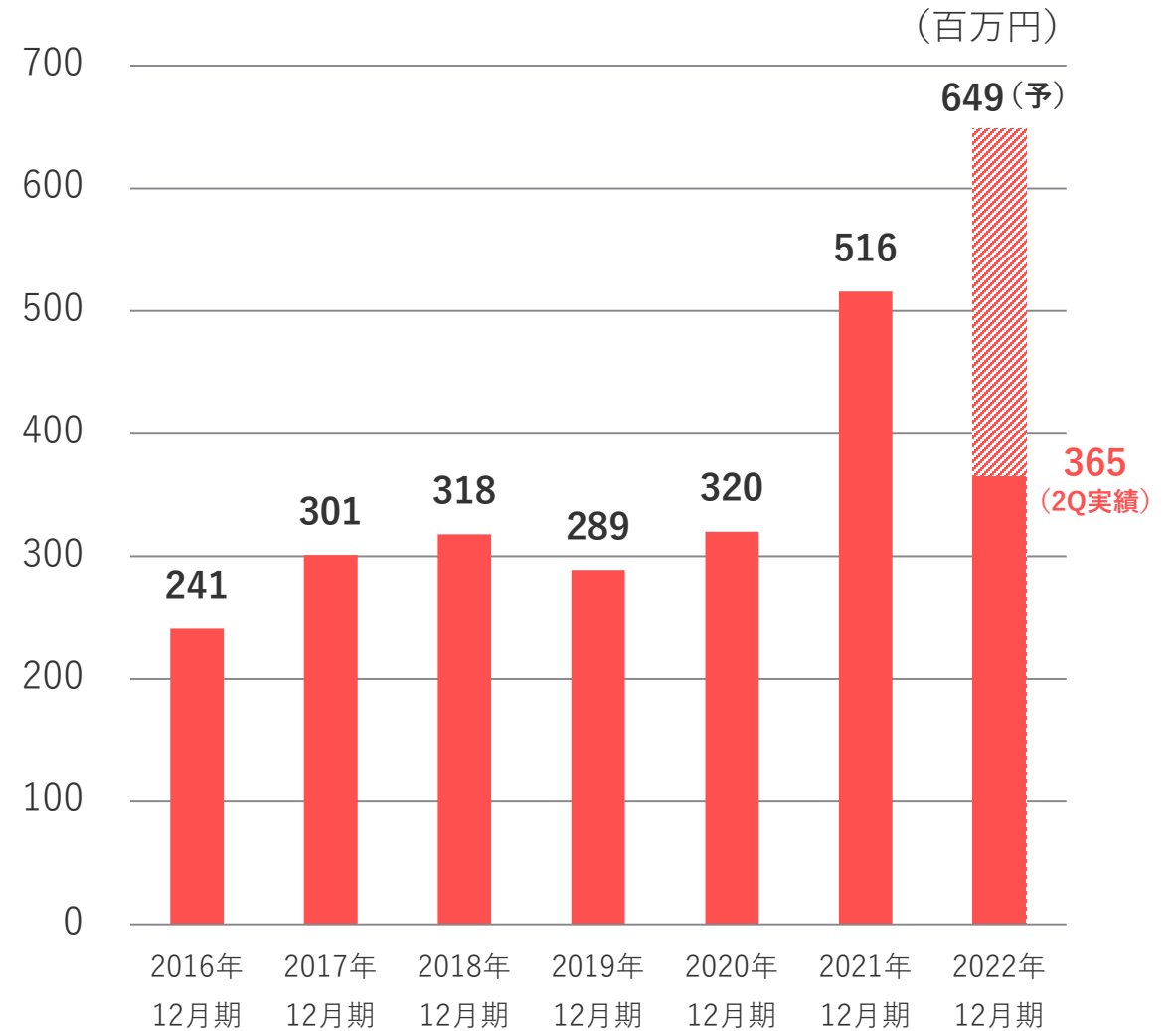
顧客から受注後⇒仕入先に発注となるため、在庫を持たないビジネスモデル



## ■ 売上高



## ■ 営業利益



1. 会社概要
2. 2022年12月期 第2四半期決算
3. 2022年12月期 業績見通し
4. 中期経営計画『GII Vision 2024』

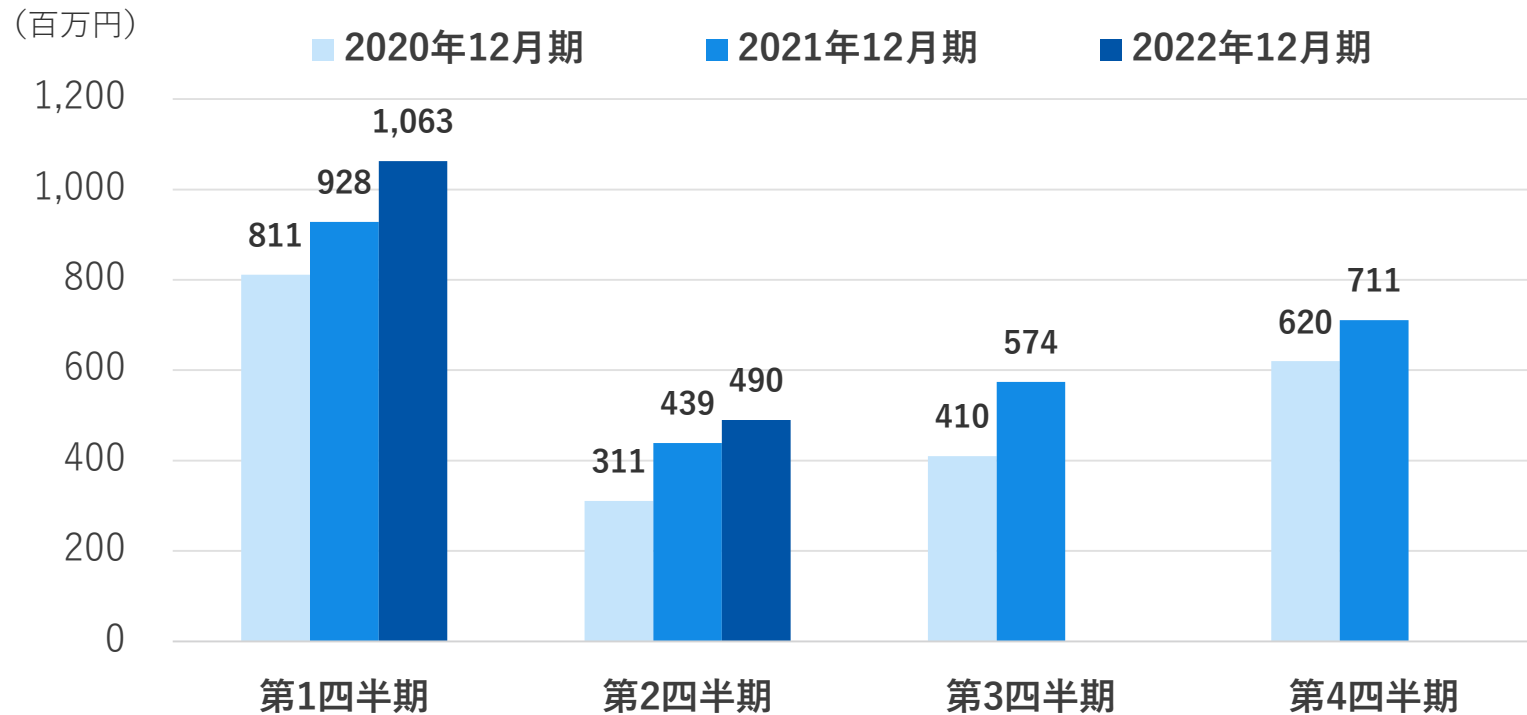
売上高：前期比13.6%増、営業利益：前期比25.9%増で増収・増益を達成

| (百万円)                | 2021年12月期<br>第2四半期累計期間 |             | 2022年12月期<br>第2四半期累計期間 |             | 前期比<br>増減 | 対前期<br>増減率 |
|----------------------|------------------------|-------------|------------------------|-------------|-----------|------------|
|                      |                        | 売上高比<br>(%) |                        | 売上高比<br>(%) |           |            |
| 売上高                  | 1,368                  | —           | 1,554                  | —           | 186       | +13.6%     |
| 売上総利益                | 625                    | 45.7        | 733                    | 47.2        | 107       | +17.2%     |
| 販売費<br>及び一般管理費       | 335                    | 24.5        | 367                    | 23.7        | 32        | +9.7%      |
| 営業利益                 | 290                    | 21.2        | 365                    | 23.5        | 75        | +25.9%     |
| 経常利益                 | 315                    | 23.0        | 398                    | 25.7        | 83        | +26.4%     |
| 親会社株主に帰属する<br>四半期純利益 | 215                    | 15.7        | 274                    | 17.6        | 58        | +27.3%     |

# 四半期ごとの売上高推移

## 第1、2四半期共に過去2期間の売上高を上回り、順調に進捗

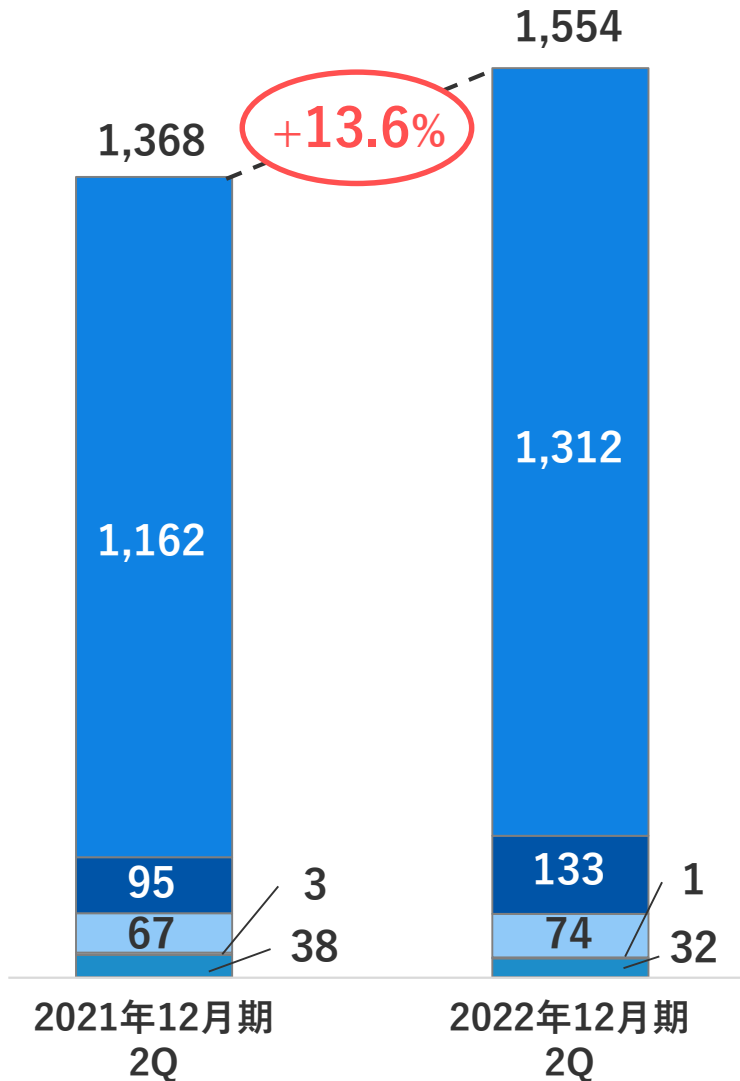
■ 四半期ごとの売上高 (vs 過去2期間)



※2020年12月期の四半期ごとの数値は監査法人によるレビューを受けていないため、参考値となります。

# 各事業の状況

## ■ 事業区分別売上高 (百万円)



市場調査  
レポート

AI翻訳ツールの無償提供やSEO等の各種集客施策が奏功し、国内においては、顧客企業の決算期末である1Qの売上高が前期を大きく上回った。韓国・台湾でも売上は堅調に推移し、全社では前年同期を**12.9%**上回った。

委託調査

国内・海外いずれにおいても、既存の市場調査レポートをベースとするセミカスタム調査案件数が増加し、売上高は前年同期を**39.1%**上回った。

年間情報  
サービス

国内での受注数が前年同期と比較して下回るものの、海外部門の主要である韓国支店が好調に推移し、売上高は前年同期を**10.9%**上回った。

国際会議  
・展示会

欧米等で対面での会議・展示会が再開され始めるも、日本、アジア圏から海外渡航を伴う会議参加は依然難しい状況が続き、事業再開時期は未定。

その他  
(IoT関連)

半導体不足等の要因により業界全体にも停滞感があり、売上高は前年同期を下回った。下期以降は、部品調達にも目途が立ち、当初計画達成を見込む。

# 拠点別売上高構成

## 日本国内で約8割、韓国・台湾を含むアジア圏での売上高比率約95%

ヨーロッパ支店  
2002年開設

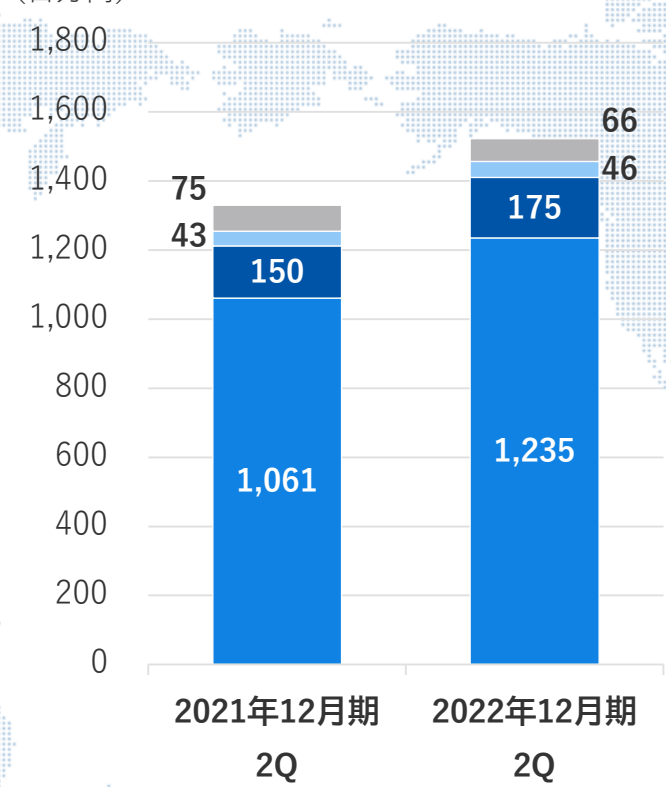
日本本社  
1995年開業  
日本語WEBサイト

韓国支店  
2001年開設  
韓国語WEBサイト

台湾支店  
2005年開設  
中国語WEBサイト

- 【多言語WEBサイト展開】
- 日本語 - gii.co.jp
  - 英語 - giiresearch.com
  - 韓国語 - giikorea.co.kr
  - 中国語（繁） - giichinese.com.tw
  - 中国語（簡） - giichinese.com.cn

地域別売上高構成比

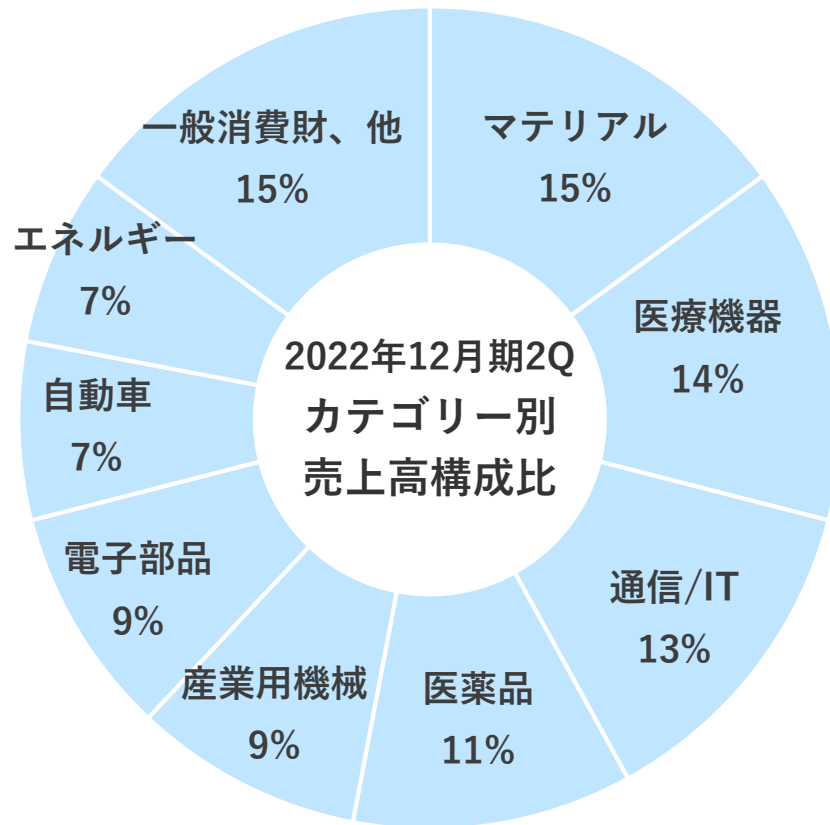


米国支店  
2000年開設

# カテゴリー別売上高構成

顧客のニッチな調査ニーズに対応する商品レパートリーを確保しつつ、  
「**マテリアル**」「**医療機器**」「**通信・IT**」等の人気カテゴリーの売上は好調が続く

カテゴリー別売上高構成比及び調査トピック例



| カテゴリー | 調査トピック（一例）                    |
|-------|-------------------------------|
| マテリアル | 生分解性プラスチック、バイオベース化学品、レアアース    |
| 医療機器  | 分子診断検査、眼内コンタクトレンズ、体外診断（IVD）   |
| 通信/IT | メタバース、人工知能（AI）、サイバーセキュリティ     |
| 医薬品   | mRNAワクチン、エクソソーム、分子標的薬、核酸医薬    |
| 産業用機械 | 無人搬送機（AGV）、協働ロボット、SCADA、分離膜   |
| 電子部品  | ハプティクス、新紫外線LED、バイオセンサー、MEMS   |
| 自動車   | 自動運転、LiDAR、ミリ波レーダー、V2X、電動トラック |
| エネルギー | Liイオン電池、分散型エネルギー資源（DER）、水素発電  |
| 一般消費財 | 家庭用ロボット、ウェブトゥーン、化粧品OEM・ODM    |
| 航空・宇宙 | アンチドローン、eVTOL、水中ドローン、宇宙デブリ除去  |
| 食料・飲料 | 代替たんぱく質、食料トレーサビリティ、植物性代替肉     |
| インフラ  | 高圧直流送電、水ビジネス、鉄道インフラメンテナンス     |
| 金融・保険 | エンベデッドファイナンス、サイバー保険、DeFi      |

1. 会社概要
2. 2022年12月期 第2四半期決算
3. 2022年12月期 業績見通し
4. 中期経営計画『GII Vision 2024』



## 当初計画通り順調に進捗しており、通期業績見通し達成の見込み

| (百万円)               | 2021年12月期 |            | 2022年12月期 (予) |            | 前期比<br>増減 | 対前期<br>増減率 |
|---------------------|-----------|------------|---------------|------------|-----------|------------|
|                     |           | 利益率<br>(%) |               | 利益率<br>(%) |           |            |
| 売上高                 | 2,654     | —          | 3,110         | —          | 456       | +17.2%     |
| 営業利益                | 516       | 19.4       | 649           | 20.9       | 133       | +25.8%     |
| 経常利益                | 553       | 20.8       | 663           | 21.3       | 110       | +19.9%     |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益 | 359       | 13.5       | 437           | 14.1       | 78        | +21.9%     |
| 一株当たり配当金 (円)        | 33.00     | —          | 45.00※        | —          | —         | —          |

※ 2022年12月期より中間配当 (22.50円) を実施予定

1. 会社概要
2. 2022年12月期 第2四半期決算
3. 2022年12月期 業績見通し
4. **中期経営計画『GII Vision 2024』**

## 中期経営計画『GII Vision 2024』重点施策

- ① 収益基盤の強化
- ② 次なる成長に向けた投資
- ③ ESGを意識したSDGs経営の推進
- ④ 目標とする経営指標の達成
- ⑤ 株主価値の向上

### ◆ 2024年12月期 連結業績目標数値

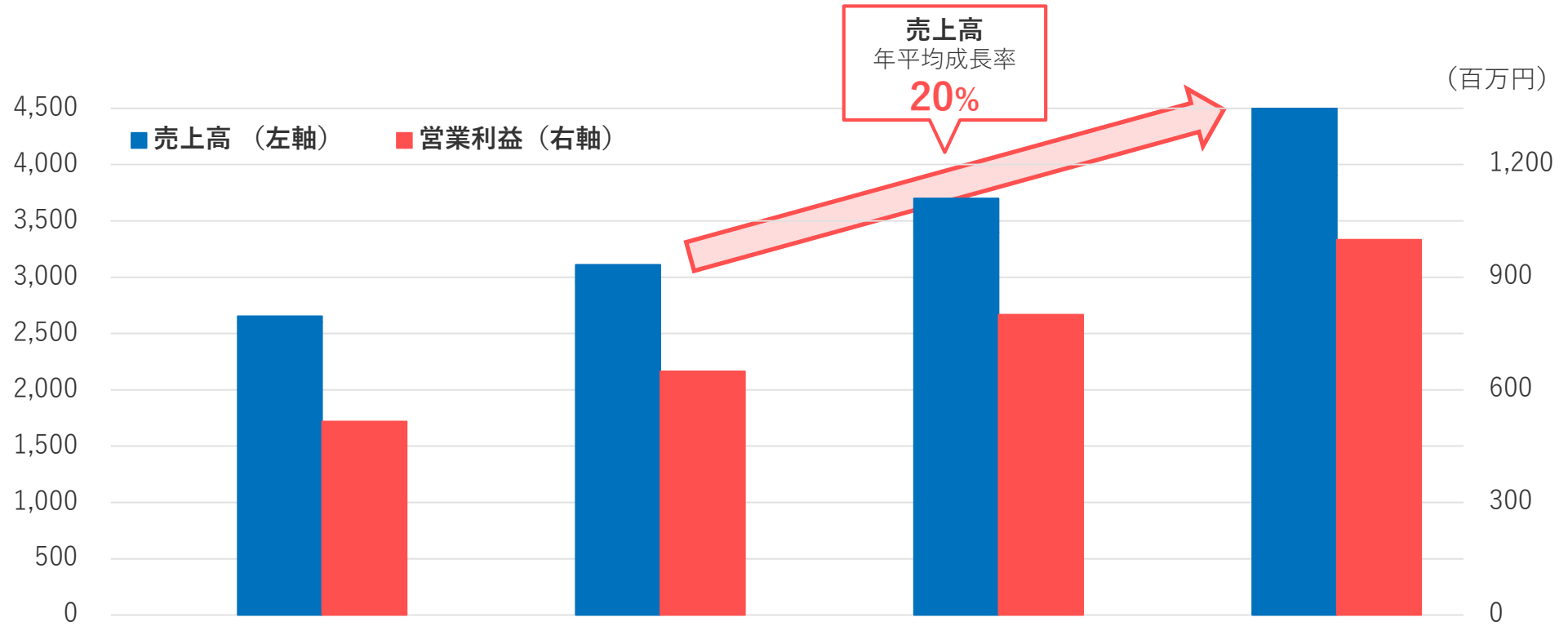
売上高 45億円

営業利益 10億円

営業利益率 22%

ROE 20%以上

# 経営数値目標（連結）



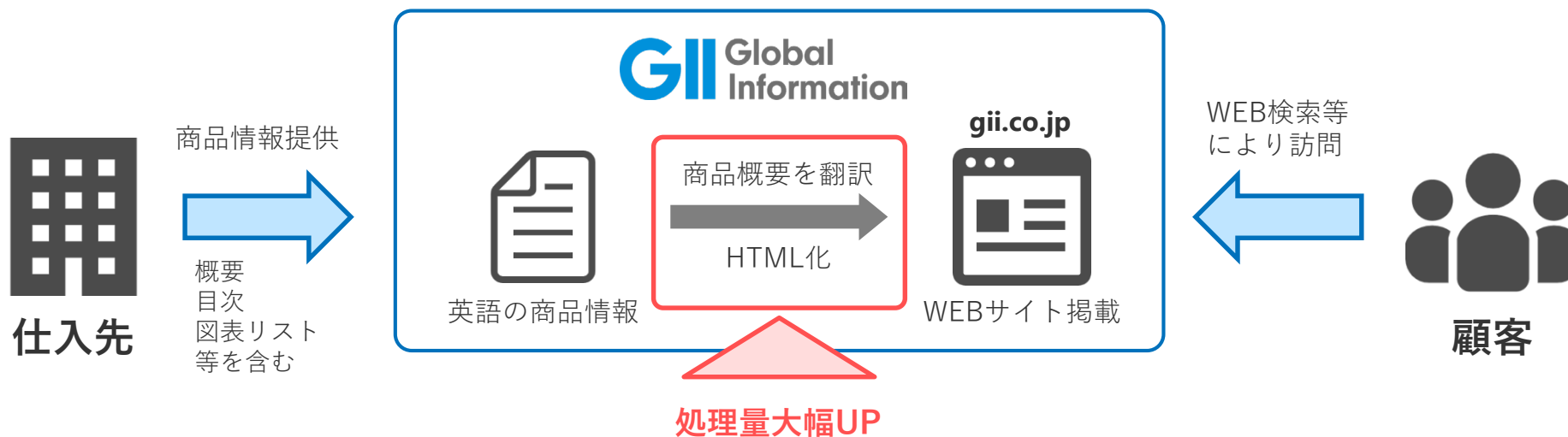
| (百万円) | 2021年12月期実績 | 2022年12月期計画 | 2023年12月期計画 | 2024年12月期計画 |
|-------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 売上高   | 2,654       | 3,110       | 3,700       | 4,500       |
| 営業利益  | 516         | 649         | 800         | 1,000       |
| 営業利益率 | 19.4%       | 20.9%       | 21.6%       | 22.2%       |
| ROE   | 20%以上       |             |             |             |
| 配当性向  | 25%         | 30%         | 30%以上       | 30%以上       |

# 取り扱い商品数増加

## 外注翻訳業者、機械翻訳ツールの活用により商品紹介ページの作成スピード大幅UP

翻訳外注先の確保、自動翻訳ツールの作成等の取り組みにより前年同時期を大きく上回る数のウェブページの作成が可能に  
 2022年6月末時点におけるウェブサイト掲載商品数は**11万点超**

当社WEBサイト商品掲載の流れ



2021年：18,000件 ⇒ **2022年：32,000件**  
 (6月末時点実績比較)

## レポート本文の翻訳（英→日）を行うAI翻訳ツールをレポート購買顧客に無償提供

2022年3月時点で約3割の商品が提供対象 ⇒対象を拡大し、現在は11万点超のほぼ全てのレポート商品を対象  
多くの顧客から好評をいただいております、今後も翻訳ツール提供元企業と連携の上、利便性の向上に努める

### 7.1 Overview

The chapter covers the analysis of the global in-silico drug discovery market with respect to different regions, namely North America, Europe, Asia-Pacific, Latin America, and Rest-of-the-World. The chapter focuses on a country-level analysis and provides the market size of various countries in terms of value. Additionally, the chapter also provides details regarding the application of in-silico drug discovery in various regions. The chapter identifies the key growth enablers based on a detailed push-and-pull force analysis. The segment analyzes the ongoing trends in the major regions by probing into the past and present ribonucleic acid manufacturers in their respective regions.

The countries included in the North America region are the U.S. and Canada. The countries included in the Europe region are Germany, the U.K., France, Italy, Spain, and Rest-of-Europe. The countries included in the Asia-Pacific region are China, Japan, Australia, India, South Korea, and Rest-of-Asia-Pacific. The countries included in Latin America are Mexico, Brazil, and Rest-of-Latin America.

Figure 19: Global In-Silico Drug Discovery Market (by Region), \$Million, 2020-2031



AI翻訳  
英語⇒日本語

### 7.1 概要

本章では、北米、ヨーロッパ、アジア太平洋、ラテンアメリカ、Rest-of-The-Worldといったさまざまな地域について、グローバルなin-silico創薬市場の分析を取り上げる。本章では、各国レベルの分析に焦点を当て、各国の市場規模を価値の観点から提示する。さらに、本章では、さまざまな地域におけるインシリコ創薬の応用についても詳しく説明する。本章では、詳細なプッシュ・アンド・プル力分析に基づいて、主要な成長要因を特定する。当セグメントでは、各地域のリボ核酸メーカーの過去と現在の動向を調査し、主要地域で進行中の動向を分析します。

北米地域に含まれる国は、米国とカナダです。欧州地域に含まれる国は、ドイツ、イギリス、フランス、イタリア、スペイン、Rest-of-Europeである。アジア太平洋地域に含まれる国は、中国、日本、オーストラリア、インド、韓国、その他のアジア太平洋地域である。ラテンアメリカに含まれる国は、メキシコ、ブラジル、その他のラテンアメリカである。

図表19:世界のInsilico Drug Discovery Market (地域別)、2020~2031年、百万ドル



## コーポレートロゴの刷新

コーポレートイメージ刷新のため、創業以来初めてコーポレートロゴを変更  
当社の略称である「GII」（ジー・アイ・アイ）にも親しんでいただけのデザイン

旧ロゴ



新ロゴ



「市場情報」を扱う当社が目指すべき「公正・信頼・安心感」をイメージ

- 「GII」の「G」は真円、均等な要素を意識
- 「信頼」や「誠実」を想起させる青とグレー
- フォントはモダンかつシンプルで読みやすいもの

## 下期に英語ウェブサイトのデザインを大幅にリニューアル予定 米国・欧州の顧客管理用CRMツールを新たに導入し、顧客サービスの高度化に着手

韓国・台湾域内の顧客からの英語ウェブサイトを通じた問合せも多く、米国・欧州以外の事業への好影響も期待

### 英語ウェブサイト 商品紹介ページ

Market Research Report

**Metaverse Market by Component (Hardware, Software (Extended Reality Software, Gaming Engine, 3D Mapping, Modeling & Reconstruction, Metaverse Platform, Financial Platform), and Professional Services), Vertical and Region - Global Forecast to 2027**

Published: May 11, 2022 | MarketsandMarkets | 265 Pages | Delivery time: 1-2 business days

| License/Price  | Price     |
|--|-----------|
| <input checked="" type="radio"/> PDF (Single User License) | USD 4950  |
| <input type="radio"/> PDF (5-user License)                 | USD 6650  |
| <input type="radio"/> PDF (Corporate License)              | USD 8150  |
| <input type="radio"/> PDF (Global License)                 | USD 10000 |

**Add to Cart**

**Have a Question?**

**Jeroen Van Heghe**  
Manager | EMEA  
+32-2-535-7543  
eu-info@giiresearch.com

**Christine Sirois**  
Manager | Americas  
TollFree(US): +1-866-353-3335  
Int'l: +1-860-674-8796  
us-info@giiresearch.com



新デザインへ  
移行作業中



中長期的な持続的成長と経営環境の変化に耐えうる経営基盤充実のための内部留保とのバランスを考慮しつつ、継続的かつ安定的な配当を行うことを基本方針とする

|              | 2021年12月期 | 2022年12月期<br>(予想) | 2023年12月期<br>(計画) | 2024年12月期<br>(計画) |
|--------------|-----------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 配当性向         | 25.1%     | 30.2%             | 30%以上             | 30%以上             |
| 一株あたり配当金 (円) | 33.00     | 45.00             | -                 | -                 |

中間配当  
22.50円 実施

# 株式会社ギブテック 事業内容

## IoTネットワーク内で利用される低消費電力広域無線通信 (LPWA) に関する事業 中でも、ZETA (ゼタ) 通信と呼ばれる無線通信規格を取り扱う

### ZETA通信とは…

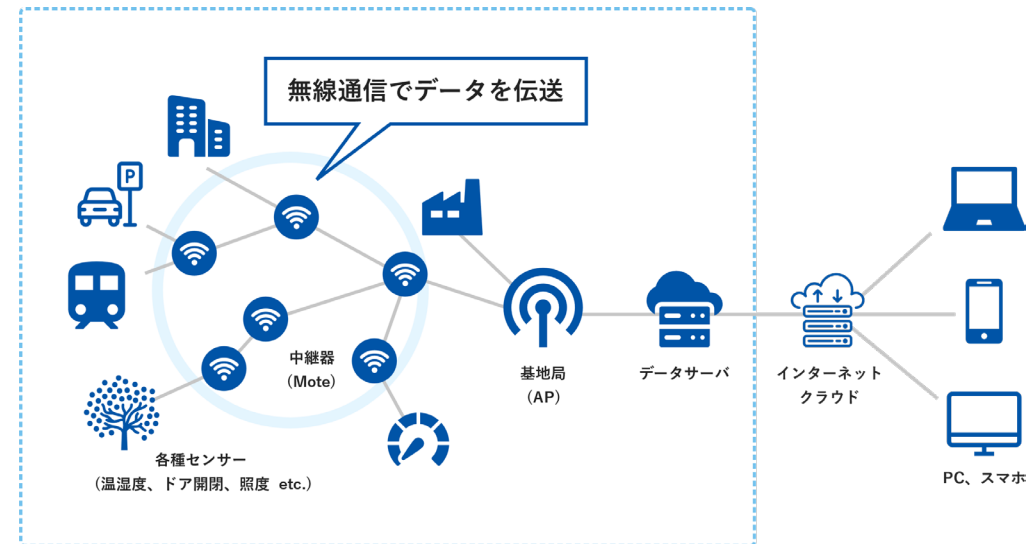
ZiFiSense社が開発した新しいLPWAネットワーク規格

- 超狭帯域による多チャンネルでの通信
- マルチホップ・メッシュネットワークによる分散アクセス
- 双方向での低消費電力通信



日本国内でのZETA通信技術の活用推進、普及促進を行う。  
2022年8月時点で加盟する企業・団体数は115を超える。

ZETA通信 (LPWA) ネットワーク



### ■ ZETA通信 (LPWA) の活用例

#### ✓ スマートビルディング

温度・湿度、漏水検知、ドア開閉センサー等からのデータをZETA通信で受信し、遠隔制御が可能。ビル管理、警備に掛かる**コスト削減**。

#### ✓ スマートファクトリー

工場内の各種計装類からのデータをZETA通信でリアルタイム受信。人員削減による**コスト削減**やリアルタイム管理による**生産効率改善**。

#### ✓ スマート防災

河川の水位等を遠隔地からリアルタイムに監視可能。自然災害の兆候をいち早く察知することで、**被害を未然防止**。

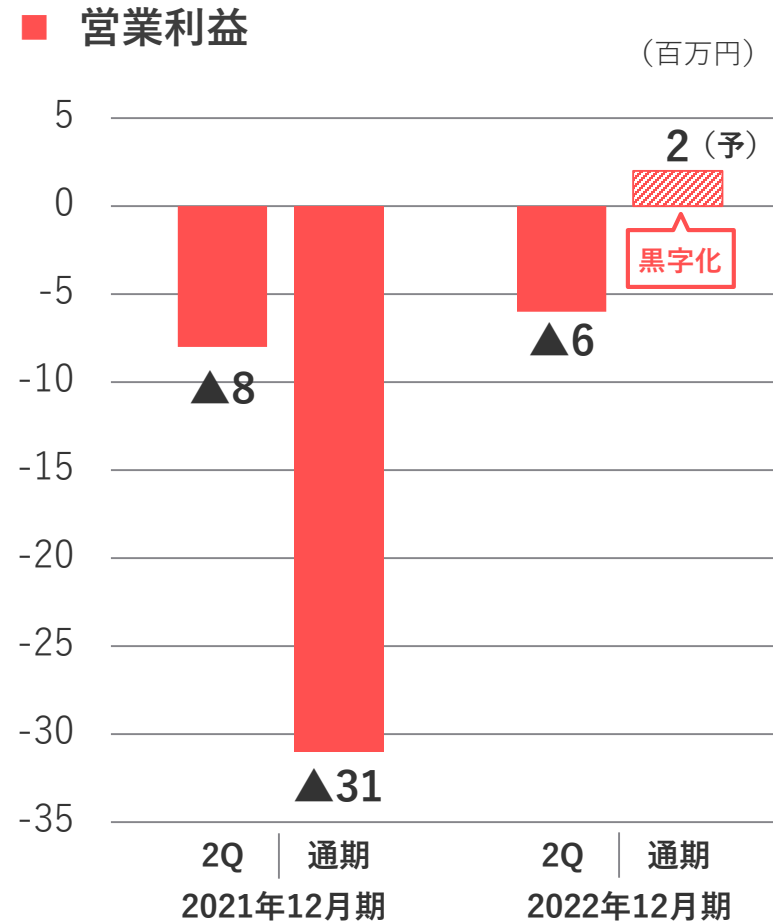
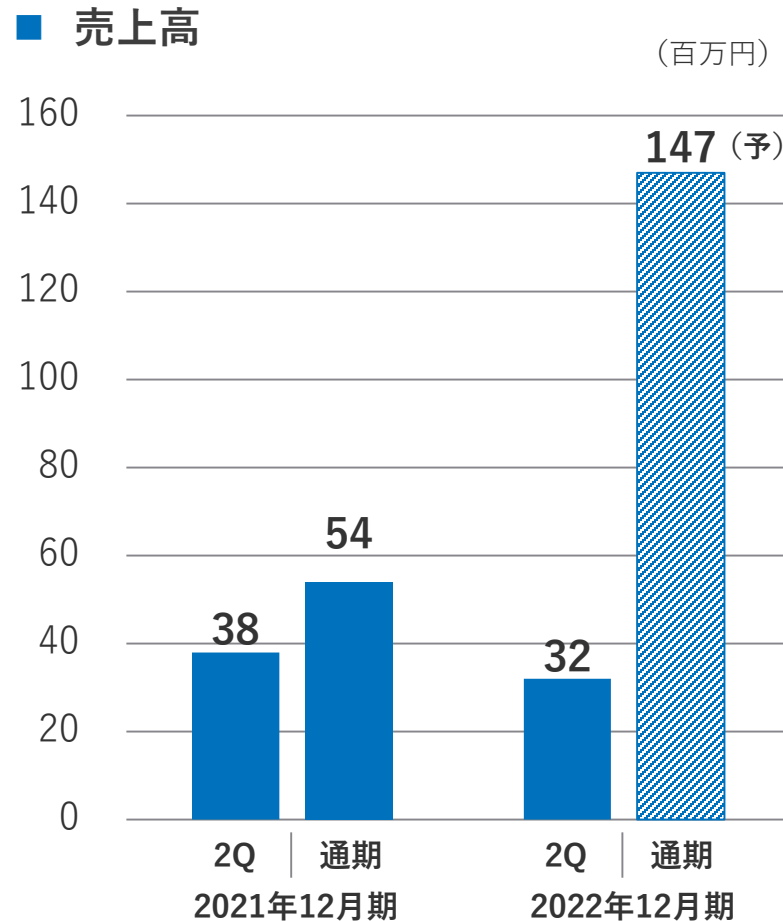
# 事業系統図



委託製造による自社ブランド「JAZE」（ジェイズ）製品の販売と  
ZETAネットワーク導入に係るコンサルティングサービスを提供

## 2022年12月期2Q 売上高・営業利益

利益率の高い自社製品の販売が増え、売上高は前期を下回るも営業利益（損失）は若干改善  
 半導体部品調達に目途、凸版印刷株式会社向け出荷を中心に受注が増え、今期中に黒字転換見込み



## 凸版印刷株式会社向け製品出荷

凸版印刷株式会社が工場環境保全業務向けDXソリューション「e-Platch™ (イープラッチ)」を  
2022年6月20日正式にリリース ⇒ 基地局、中継器、ZETABOX™ (同社より受託製造) 等を提供予定



環境保全業務のIoT化を阻む**三大要因**に対応したソリューションを提供

1

死角のないネットワーク  
単一ネットワークで全域をカバー  
低ランニングコスト  
自営ネットワークを構築



2

既存測定器を流用可能  
メンテなどオペレーションの変更なし  
精度確認などの作業不要  
導入コスト低減



3

アナログメータ自動検針  
メータ交換不要  
屋内・屋外ともに対応  
低コスト



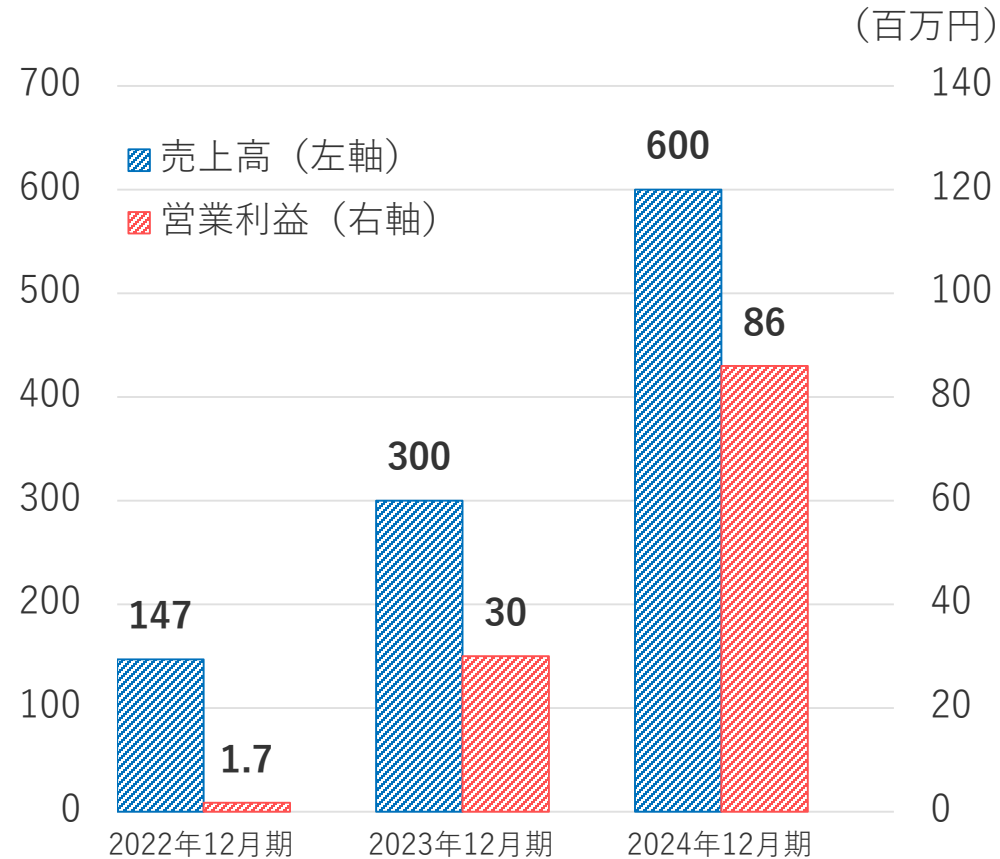
環境保全業務に適したデータ閲覧アプリ  
(データ整理 / グラフ化 / アラート / レポート生成)



製造工場における排水の水位や水素イオン濃度を始めとする環境データを自動収集し、  
工場全体のリスクマネジメント強化を可能とする統合的な監視システム

# 子会社単体 中期利益計画

## 株式会社ギブテック 売上高・営業利益計画



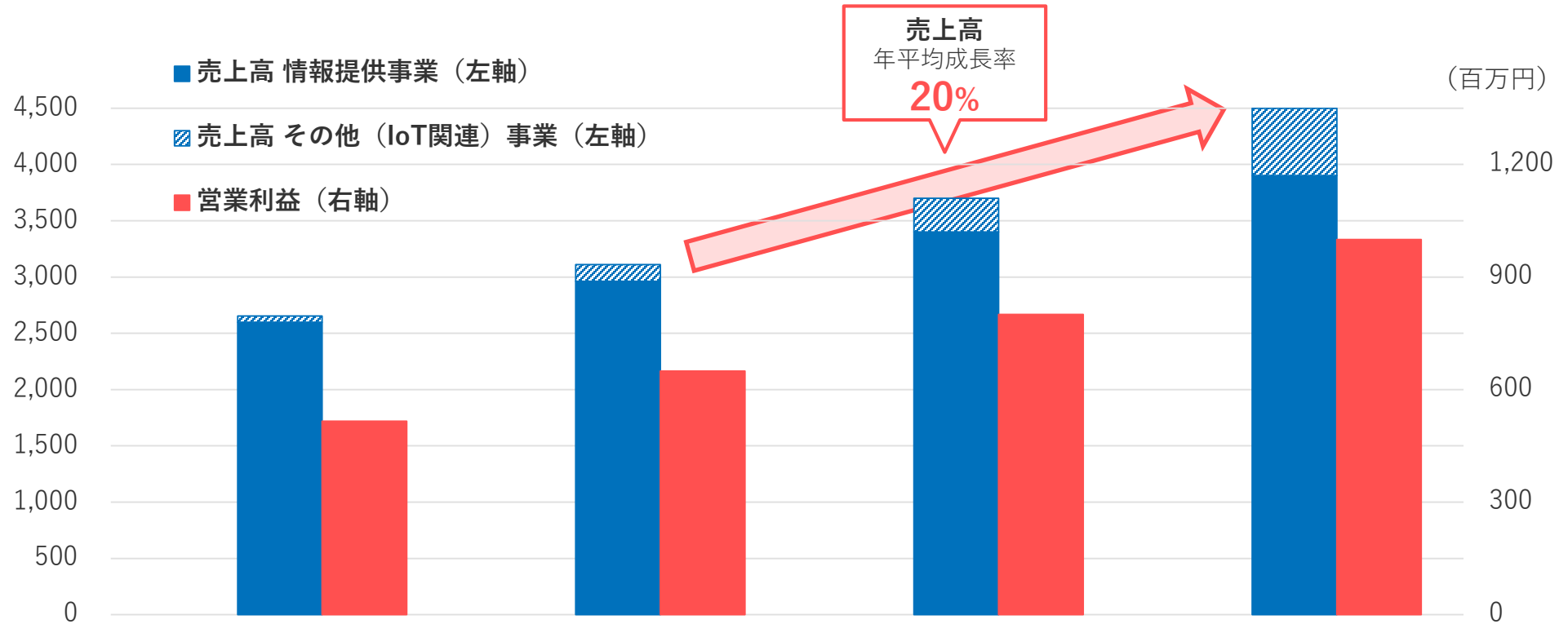
## 子会社関連 中期経営計画アクションプラン

スマートファクトリー、ビルディング、物流向け製品の開発・販売による早期 (2022年内) 黒字化

技術系社員の採用・教育による製品開発力の強化

ストック収益を生むサブスクリプション型ビジネスの展開

# 経営数値目標（連結）



| (百万円) | 2021年12月期<br>実績 | 2022年12月期<br>計画 | 2023年12月期<br>計画 | 2024年12月期<br>計画 |
|-------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| 売上高   | 2,654           | 3,110           | 3,700           | 4,500           |
| 営業利益  | 516             | 649             | 800             | 1,000           |
| 営業利益率 | 19.4%           | 20.9%           | 21.6%           | 22.2%           |
| ROE   | 20%以上           |                 |                 |                 |
| 配当性向  | 25%             | 30%             | 30%以上           | 30%以上           |

## ■ 本資料の注意点

- 本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いいたします。
- 本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料発表当日現在で入手可能な情報と合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が予測したものです。実際の業績は、様々なリスク要因や不確実な要素により、業績見通しと大きく異なる可能性があります。
- 本資料中の情報によって生じた影響や損害については、当社は一切責任を負いません。
- なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願いいたします。

## お問合せ先

株式会社グローバルインフォメーション 管理部 IR担当

E-mail: [cpd@corporate.gii.co.jp](mailto:cpd@corporate.gii.co.jp)

IRサイト: <https://corporate.gii.co.jp>



# Appendix

| (百万円)               | 2021年12月期末       | 2022年12月期<br>第2四半期末 | 前期末比<br>増減   |
|---------------------|------------------|---------------------|--------------|
| <b>資産合計</b>         | <b>2,529</b>     | <b>2,654</b>        | <b>124</b>   |
| 流動資産<br>(うち 現金及び預金) | 2,441<br>(2,091) | 2,558<br>(2,276)    | 116<br>(185) |
| 固定資産                | 88               | 96                  | 7            |
| <b>負債合計</b>         | <b>754</b>       | <b>701</b>          | <b>▲53</b>   |
| 流動負債                | 492              | 431                 | ▲60          |
| 固定負債                | 262              | 269                 | 7            |
| <b>純資産合計</b>        | <b>1,775</b>     | <b>1,953</b>        | <b>177</b>   |
| <b>自己資本比率</b>       | <b>70.1%</b>     | <b>73.6%</b>        | —            |